

「第 52 回日本緑化工学会大会」案内(第 2 回)

第 52 回日本緑化工学会大会運営委員長 高橋輝昌

第 52 回日本緑化工学会大会を以下のとおりオンライン大会として開催します。是非、ご参加ください。

大会に関する最新の情報を学会ホームページ(<http://www.jsrt.jp/>)でご確認ください。

1. 大会日程

(1) 大会日程

9 月 4 日(土)～10 日(金) 大会サイトへの発表データの掲載作業・事前討議期間

9 月 11 日 総会・表彰式・シンポジウム・研究発表・研究交流発表・研究集会

9 月 12 日 研究発表・研究交流発表・研究集会・閉会式

(2) シンポジウム：9 月 11 日(土)午後

テーマ：自然環境と健康な街づくりー疫学調査を用いた研究事例紹介ー

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動規制や、テレワークの奨励などにより、住環境の周辺で身近な緑に触れる機会が増加しています。緑との関わりが重要度を増す中で、予防医学の視点から緑化を取り入れた街づくりによって、人の行動や生活習慣を変えるという考え方や手法を紹介します。アフターコロナを見据えて、これからの街づくりをどのようにすべきか？現状を把握するための人の行動や緑のモニタリング技術、街づくりをどのように変えれば、人の行動を変えることができるのか？緑を取り入れた街づくりのあり方を講演者とともに議論します。

1) 「(仮) 領域横断研究 疫学調査と自然環境」

千葉大学 予防医学センター 准教授 鈴木規道

2) 「健康地理学からみた人と緑、都市の関係性」

東北大学大学院環境科学研究科 准教授 埴淵知哉

3) 「(仮) 都市、緑、健康における AI とビッグデータの可能性」

東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授 吉村有司

4) 「環境と健康、都市・空間デザインへの展開」

千葉大学予防医学センター 千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート
准教授 花里真道

5) 「(仮) 新型コロナウイルス感染症に対するオープンスペースの可能性」

国土交通省都市局 公園緑地・景観課 公園利用推進官 秋山義典

総合司会進行 千葉大学大学院園芸学研究院・准教授 加藤 顕

パネルディスカッション司会 千葉大学大学院園芸学研究院 准教授 竹内智子

2. 大会への参加方法

(1) 大会参加者情報の登録

学会ホームページ(<http://www.jsrt.jp/>)に掲載されたリンクから、大会参加者情報を登録してください。

(2) 大会参加費の振り込み

日本緑化工学会誌 46 巻 4 号に同封された振込用紙を使い、大会参加費をお振り込みください。参加費の振り込み確認を持って参加申込完了とします。

大会参加費		大会参加費	
早期振込：7月31日(土)まで		通常振込：8月1日(日)から9月8日(水)まで	
会員種別	金額	会員種別	金額
正会員 / 賛助会員	4,000 円	正会員 / 賛助会員	5,000 円
学生会員	500 円	学生(会員・非会員共通)	1,000 円
		非会員(学生以外)	6,000 円

通常振込(8月1日以降)の場合、振込後に大会運営委員会事務局にメールでお名前とご所属をご連絡ください。連絡先：ryokkakou2021@gmail.com

大会参加費振込の確認や大会サイトへの登録承認手続きに時間を要するため、振込の期限を9月8日(水)までとさせていただきます。

(3) 大会サイトでの参加者情報の登録

大会参加申込後に、大会サイトでの参加者情報の登録が必要です。参加申込を完了した方には、メールにて参加者情報の登録方法についてお知らせします。

3. 発表方法について

本大会では、論文・技術報告・研究交流発表のいずれについても、以下の方法による発表をお願いします。

(1) 発表要旨の作成

発表者に A4 サイズ 1 ページの要旨を作成していただきます。要旨は大会サイトの掲示板に掲載されます。

(2) 発表形式

発表形式は「プレゼンテーション動画」または「ポスターと説明音声」のいずれかとなります。動画・音声とも発表時間の上限を 10 分間とします。

(3) 発表用ファイルの作成と大会サイト掲示板への投稿

発表者は発表用のファイルを作成し、自身のサーバーに掲載し、大会サイトの掲示板にリンクを張ります。

例) YouTube, Vimeo にアップロードした動画, DropBox や Google ドキュメントな

ど自身のサーバーに掲載した動画のリンクを大会サイトの掲示板に張るような場合を指します。

ただし、これらの対応ができない発表者については、大会事務局に発表用ファイルを送付し、大会事務局で大会サイトへの掲載作業をおこないます。この場合、発表用ファイルの容量を制限させていただきます。発表用ファイルの形式や容量の制限については、参加申込をおこなった発表者にメールにて連絡します。

4. 研究集会の開催募集 [再掲]

緑化に関わる研究集会の開催を募集いたします。研究集会の配信ツールを大会運営委員会が用意します。研究集会の運営は代表者に委ねられます。

研究集会の代表者は開催企画をメールで大会運営委員会宛にご提出ください。

【メール内容】

メールの件名を「研究集会」としてください。

- (1) 集会テーマ
- (2) 開催希望日時
- (3) 代表者氏名・所属
- (4) 代表者連絡先(住所、電話、FAX、メールアドレス)

【提出先アドレス】 ryokkakou2021@gmail.com

【提出締め切り】 2021年6月25日(金)とします。

5. 研究交流発表部門の発表募集

論文や技術報告による研究発表以外に、より多くの会員に発表と意見交換の場を提供するために、研究交流発表として学術的あるいは応用技術的な緑化に関わる様々な話題を募集します。発表者にはA4サイズ1ページの要旨を作成していただきます。要旨の校閲審査はありません。発表を希望される方は、3. 発表方法の詳細をご参照ください。

(1) 発表資格

日本緑化工学会正会員、学生会員、賛助会員に所属する方に限ります。また、連名の場合には筆頭者が正会員、学生会員、賛助会員に所属する方が必要です。

(2) 申込み方法

2. (1)の大会参加者情報の登録では、研究交流発表での発表の有無をご回答いただくことになっています。希望される場合には、発表「有り」とご回答ください。

大会参加者情報の登録時に研究交流発表での発表を希望せず、その後、発表を希望される場合(あるいは、登録時に研究交流発表での発表を希望し、その後発表を辞退される場合)には、大会事務局(ryokkakou2021@gmail.com)宛にメールにてお知らせください。

研究交流発表での発表申込期限を7月31日(土)とします。

6. 優秀発表賞の選出と表彰

日本緑化工学会では若手研究者および若手技術者を奨励するため、若手会員を筆頭とする発表を対象として、論文部門、技術報告部門、研究交流発表部門のそれぞれから優れた発表を選出し、表彰します。発表形式を問いません。

(1) 応募資格

優秀発表賞に応募するには、筆頭著者が学生会員であるか、大学卒業後あるいは大学院修了後5年程度までの正会員であることが必要です。

(2) 応募方法

2.(1)の大会参加者情報の登録では、優秀発表賞応募の有無をご回答いただくことになっています。優秀発表賞に応募される場合には、「応募する」とご回答ください。

大会参加者情報の登録時に優秀発表賞に応募せず、その後、応募を希望される場合(あるいは、登録時に優秀発表賞に応募し、その後応募を辞退される場合)には、大会事務局(ryokkakou2021@gmail.com)宛にメールにてお知らせください。

優秀発表賞の応募の申込期限を7月31日(土)とします。

7. JAFEE の CPD ポイント付与

本大会のシンポジウムと研究集会をJAFEEのCPDプログラムとします。CPDポイントの付与をご希望の方は、2.(1)の大会参加者情報の登録時に、JAFEEのCPDポイント付与を「希望する」とご回答ください。

大会参加者情報の登録時に、JAFEEのCPDポイント付与を希望せず、その後、付与を希望される場合には、大会事務局(ryokkakou2021@gmail.com)宛にメールにてお知らせください。

8. 資材・工法 企業リンク集

大会サイト内に、賛助会員による緑化工法、分析・調査器具、および図書など緑化に関する技術や商品を扱う企業Webサイトへのリンク集を設けます。

掲載を希望される賛助会員は以下をメールで大会運営委員会宛にご提出ください。

【メール内容】

メールの件名を「企業リンク集」としてください。

(1) 企業(賛助会員)名

(2) ご担当者様の連絡先(部署、メールアドレス、電話、FAX)

【提出先アドレス】ryokkakou2021@gmail.com

【提出締め切り】2021年6月25日(金)とします。

9. 大会特集号について

論文部門、技術報告部門の発表内容は大会特集号(日本緑化工学会誌 第47巻1号・大

会特集号)に掲載されます。大会特集号は昨年よりデジタル化されており、学会ホームページからダウンロード可能です。

印刷した冊子体学会誌特集号のご購入を希望される方は 発行時にお送りするメールのご案内にしたがって<学会事務局へ>お申込みください。費用のお振り込みを確認の上郵送します (3,000 円/1 冊+送料)。

10. 大会運営委員会

委員長： 高橋輝昌(千葉大学)

副委員長： 辻 盛生(岩手県立大学)

委員： 内田泰三(九州産業大学)

大塚芳嵩(大阪府立大学)

加藤 顕(千葉大学)

黒沼尊紀(千葉大学)

島田博匡(三重県林業研究所)

中村華子(緑化工ラボ)

【事務局連絡先】

千葉県松戸市松戸 648 (郵便番号 271-8510)

千葉大学園芸学部 再生生態学研究室

第 52 回日本緑化工学会大会運営委員会事務局

TEL & FAX 047-308-8890 (高橋)

メール ryokkakou2021@gmail.com